►トピック 自然と環境

第16課 地震が来ても、あわてて動かないでください

地震や火事などが起こったときのために、何か準備していることがありますか？

Have you prepared anything in case of earthquakes and fire?

1. 緊急地震速報です

can-do 68 災害を知らせるニュースやアナウンスを聞いて、何があったか、何をすればいいかを理解することができる。

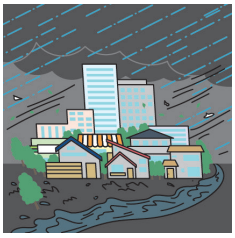
Can listen to news and announcements about a disaster and understand what happened and what to do.

1 ことばの準備

Preparation for the words

【災害】

a. 台風



・(台風) が来る

b. 地震



・(地震) が起こる
・揺れる

c. 火事／火災



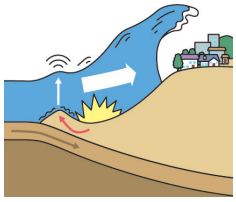
・(火事) になる
・火が出る

d. 大雪



・(雪) が積もる

e. 津波



・(津波) が来る

(1) 絵を見ながら聞きましょう。 16-01

Listen while looking at the illustrations.

(2) 聞いて言いましょう。 16-01

Listen and repeat the words.

©The Japan Foundation

2 ニュースやアナウンスを聞きましょう。

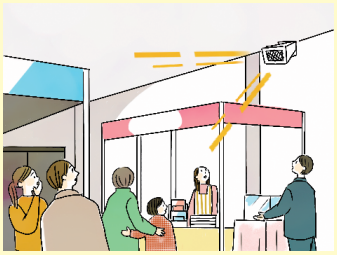
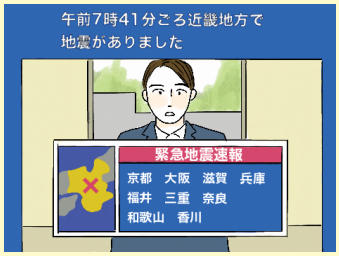
Listen to the news and announcements.

► テレビやイベント会場のアナウンスで、災害を知らせる放送を聞いています。

You are listening to emergency announcements on TV or at a venue.

(1) 何について知らせていますか。メモしましょう。

What are the announcements about? Take notes.

	①テレビのニュース 16-02	②会場のアナウンス 16-03	③テレビの緊急速報 16-04
			
何について？			

(2) もういちど聞きましょう。どうするように言っていますか。a-h から選びましょう。

Listen to the announcements again. What should you do? Choose from a-h.

a. 避難する



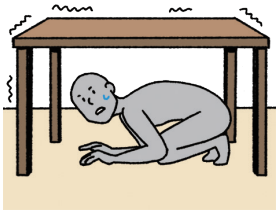
b. 倒れやすいものから離れる



c. 川に近づかない



d. 机の下に隠れる



e. あわてないで落ち着いて行動する



f. 外に出ない



g. 最新情報を確認する



h. 海岸から離れる



	①テレビのニュース 16-02	②会場のアナウンス 16-03	③テレビの緊急速報 16-04
どうする？	, ,	,	, ,

©The Japan Foundation

（3）ことばを確認して、もういちど聞きましょう。 16-02 ～ 16-04

Check the words and listen to the announcements again.

① 上陸する land ｜ 非常に extremely ｜ 激しい strong ｜ 様子 what is happening ｜ 絶対に at any cost
やめる stop ｜ 安全（な） safe

② 係員 attendant ｜ 指示に従う follow instructions ｜ （お）年寄り elderly ｜ 優先 priority

③ 揺れ shake ｜ 警戒する exercise caution ｜ 身を守る protect oneself ｜ 家具 furniture
震源 seismic center ｜ 海底 bottom of the ocean ｜ ～のおそれがある there is a threat of ～

2. 避難訓練を始めます

can-do 69
防災訓練の説明や指示を聞いて、やり方や注意点などを理解することができる。
Can listen to the explanation and instructions for emergency drills and understand what to do and what to keep in mind.

1 ことばの準備

Preparation for the words

【防災訓練・避難訓練】

a. 防災頭巾／ヘルメットをかぶる



b. ドアを開ける



c. 火を消す／消火する



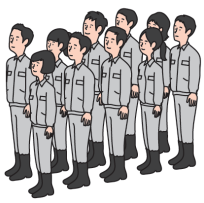
d. 消防署／119番に連絡する



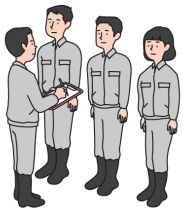
e. 集まる



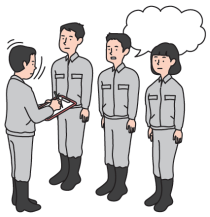
f. 並ぶ



g. 点呼する



h. 報告する



i. ほかの人に知らせる



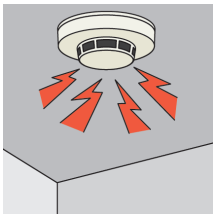
j. 姿勢を低くする／しゃがむ



k. ハンカチを口に当てる



l. 火災報知器が鳴る



©The Japan Foundation

（1）絵を見ながら聞きましょう。 16-05
Listen while looking at the illustrations.

（2）聞いて言いましょう。 16-05
Listen and repeat the words.

（3）聞いて、a-l から選びましょう。 16-06
Listen and choose from a-l.

2 防災訓練の指示や説明を聞きましょう。
Listen to the instructions and descriptions for emergency drills.

►防災訓練に参加しています。
You are participating in an emergency drill.

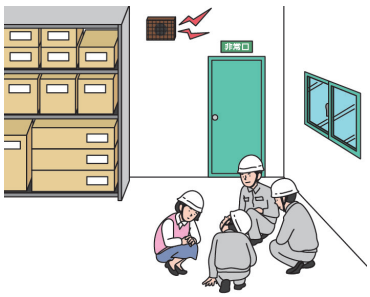
防災訓練 1

►職場で、地震の避難訓練をしています。
You are participating in earthquake evacuation drills at work.

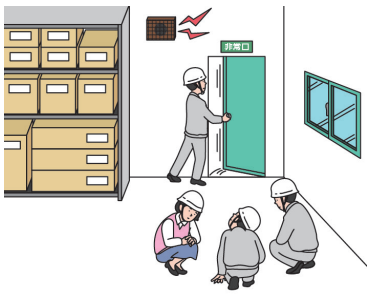
（1）4つの場面で、どのように行動すればいいですか。
指示の内容と合っているほうに、○をつけましょう。 16-07
Circle how you should act in each of these four situations.

1. 避難訓練を開始する
Start evacuation drills.

a.



b.



2. 避難を開始する
Start evacuating.

a.



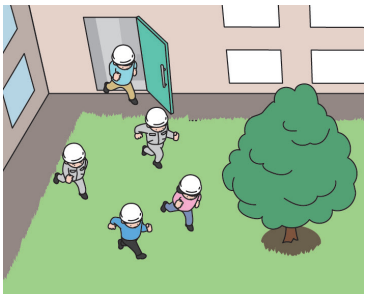
b.



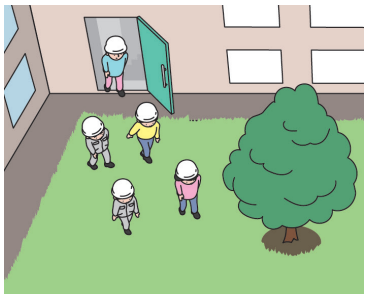
©The Japan Foundation

3．外に集合する
Assemble outside.

a.

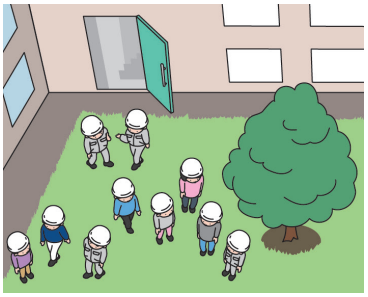


b.

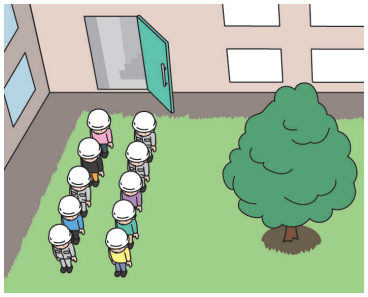


4．人数を確認する
Take a head count.

a.



b.



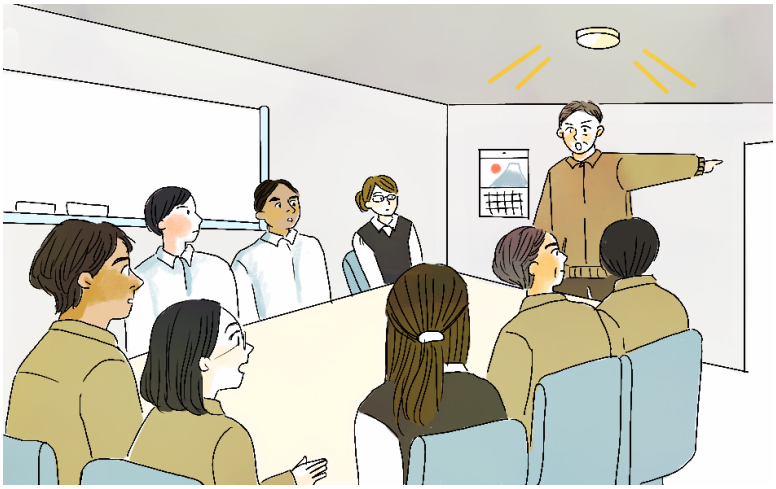
（2）ことばを確認して、もういちど聞きましょう。 16-07
Check the words and listen to the instructions again.

震度 earthquake intensity ｜ (揺れが) おさまる stop (shaking) ｜ 開始する start ｜ 中庭 courtyard
チームごと each team （～ごと each ～）

©The Japan Foundation

防災訓練 2

►職場で、火事の避難訓練をしています。
The people are participating in fire evacuation drills at work.



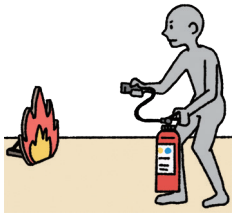
（1）青木さん、橋本さん、エルデネさん、ソーさんは、それぞれ何をしますか。a-e から選びましょう。 16-08
What will Aoki-san, Hashimoto-san, Erdene-san, and Soe-san each do? Choose from a-e.

a.


b.


c.


d.


e.


①青木さん	②橋本さん	③エルデネさん	④ソーさん
,	,	,	

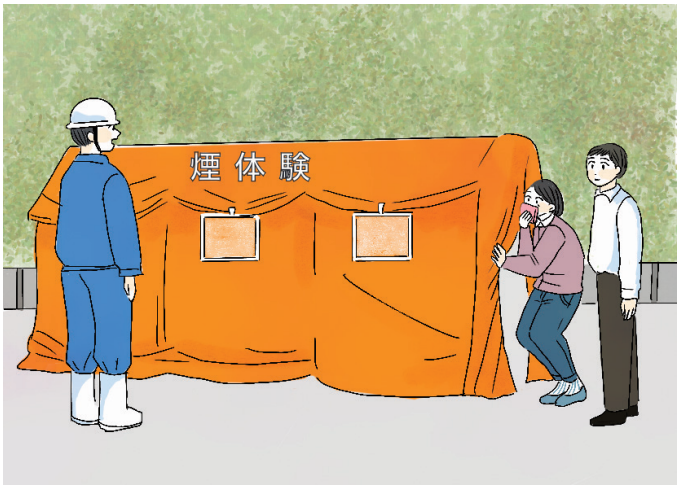
（2）ことばを確認して、もういちど聞きましょう。 16-08
Check the words and listen to the instructions again.

初期消火 extinguishing a fire in the early stages ｜ 消火器 fire extinguisher ｜ 逃げ遅れる fail to escape
一つ一つ one by one ｜ 見て回る look around

©The Japan Foundation

防災訓練 3

► 地域の防災訓練で、煙体験のやり方について、説明を聞いています。
You are at the community emergency drill. You are listening to instructions about the smoke simulation.



（1）説明の内容と合っているのは、どれですか。○をつけましょう。 16-09
Circle the pictures that match the instructions.

a.


b.


c.


d.

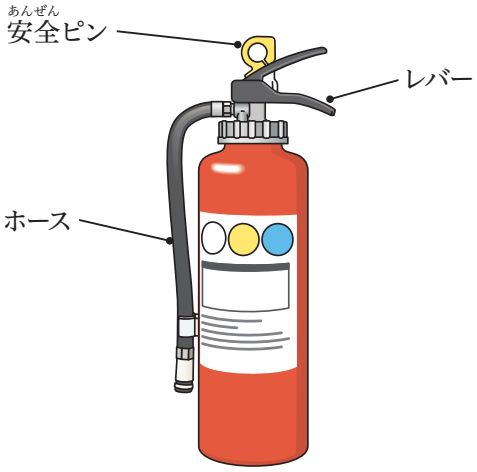

（2）ことばを確認して、もういちど聞きましょう。 16-09
Check the words and listen to the instructions again.

煙体験 smoke simulation | 充満する fill | 逃げる escape | 進む move forward
注意点 things to pay attention to | 煙を吸う breath smoke | 声をかけ合う speak to each other | 床 floor

©The Japan Foundation

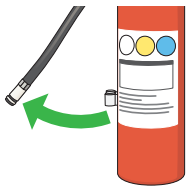
防災訓練 4

► 地域の防災訓練で、消火器の使い方について、説明を聞いています。
You are at the community emergency drills. You are listening to instructions about how to use a fire extinguisher.



（1）消火器は、どうやって使いますか。a-d を順番に並べましょう。 16-10
How should you use the fire extinguisher? Arrange a-d in order.

a.



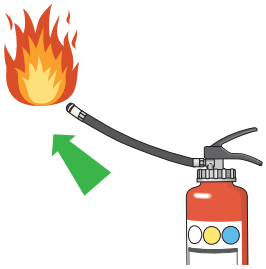
b.



c.



d.



1		2		3		4
	→		→		→	

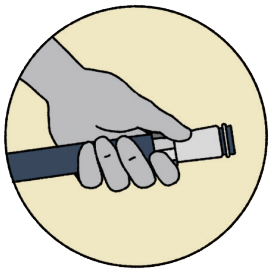
©The Japan Foundation

（2）もういちど聞きましょう。説明の内容と合っているほうに、○をつけましょう。 16-10

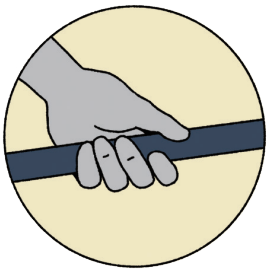
Listen to the instructions again. Circle the picture that matches the instructions.

1．ホースの持ち方
How to hold the hose

a.

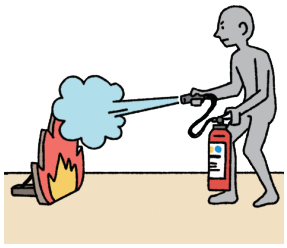


b.



2．火の消し方①
How to extinguish the fire ①

a.

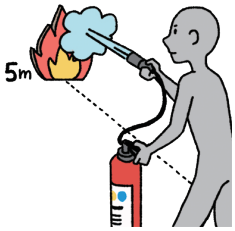


b.

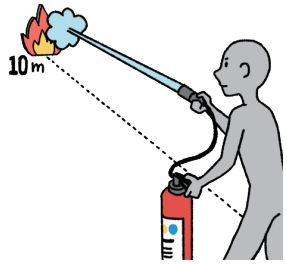


3．火の消し方②
How to extinguish the fire ②

a.



b.



（3）ことばを確認して、もういちど聞きましょう。 16-10

Check the words and listen to the instructions again.

抜く pull | 先 tip | 向ける direct at | 途中 middle | 握る take hold | 噴射する spray
左右 right and left | 狙う aim at | 消える extinguish | ～m ～ m (meter(s)) | ～秒 ～ second(s)

©The Japan Foundation

形に注目

（1）音声を聞いて、＿＿＿＿にことばを書きましょう。 16-11
Listen to the recording and fill in the blanks.

そこのドアを＿＿＿＿＿＿。
全員、ヘルメットを＿＿＿＿＿＿。
姿勢を＿＿＿＿＿＿。
みんな、走る＿＿＿＿＿＿。
急＿＿＿＿＿＿、こっちに集ま＿＿＿＿＿＿。

タオルやハンカチを口に当てて、できるだけ煙を吸わない＿＿＿＿＿＿してください。

防災訓練で指示をしているとき、どんな形を使っていましたか。 ➡ 文法ノート ❶
What expression was used to give instructions at the emergency drills?

「煙を吸わないでください」と「煙を吸わないようにしてください」は、どう違うと思いますか。
➡ 文法ノート ❷
What is the difference between 煙を吸わないでください and 煙を吸わないようにしてください?

（2）形に注目して、防災訓練 1 防災訓練 3 をもういちど聞きましょう。
16-07 16-09
Focus on the expressions used and listen to the 防災訓練 1 and 防災訓練 3 again.

©The Japan Foundation

3. 地震が起こったときは…

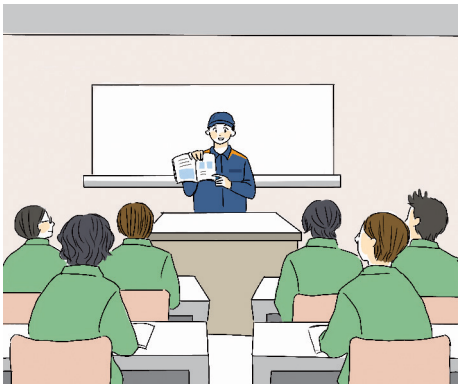
Can-do 70 防災訓練などで、地震が起こったときどうすればいいか、説明を聞いてだいたいの内容を理解することができる。
Can listen to and more or less understand the explanation on what to do in case of earthquakes at emergency drills, etc.

1 説明を聞きましょう。

Listen to the instructions.

► 地震の避難訓練のあとで、地震が起こったときは
どうすればいいか、消防署の人の話を聞いています。
また、話の内容に関して、参加者が質問しています。

After the earthquake evacuation drills, a person from the fire department is giving instructions on what to do in case of earthquakes. Participant are asking questions about the instructions.



（1）はじめに、消防署の人の説明を聞きましょう。説明の内容と合っているものには○、違っているものには×を、（　　）に書きましょう。 16-12

First, listen to the instructions from the person from the fire department. Write ○ for correct statements. Write × for incorrect statements.

1．震度５の地震は、普通に歩くことができます。



（　　）

2．揺れを感じたら、机の下に隠れます。



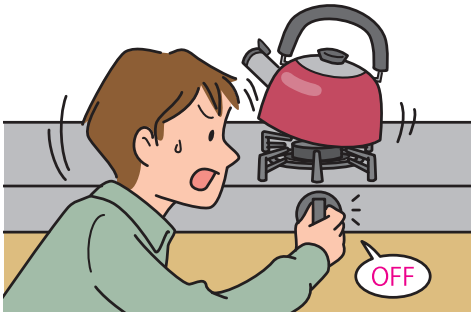
（　　）

3．揺れを感じたら、できるだけドアを開けます。



（　　）

4．地震が起こったら、すぐに火を消しに行きます。



（　　）

©The Japan Foundation

（2）次に、参加者が質問しているところを聞きましょう。答えの内容と合っているものには○、違っているものには×を、（　　）に書きましょう。 16-13

Next, listen to the dialog with participants asking questions. Write ○ for correct statements. Write × for incorrect statements.

1．火が出たら、小さい火は消します。



（　　）

2．大きい火は、あきらめて逃げます。



（　　）

3．外にいるとき大きな地震が来たら、姿勢を低くして、かばんで頭を守ります。



（　　）

4．外にいるとき大きな地震が来たら、できるだけ建物の中に入ります。



（　　）

（3）ことばを確認して、全体を聞きましょう。 16-14

Check the words and listen to everything again.

感じる feel ｜ 落ちる fall ｜ ゆがむ get distorted ｜ 無理をする force oneself ｜ ガスコンロ stove burner
天井 ceiling ｜ 届く reach ｜ 危ない dangerous ｜ 町中 on the street ｜ 屋外 outdoors ｜ ガラス glass
～必要がある／ない it is necessary to ～ / it is not necessary to ～

©The Japan Foundation

形に注目

（1）音声を聞いて、＿＿＿＿にことばを書きましょう。 16-15
Listen to the recording and fill in the blanks.

震度5の地震では、歩くのが難しくなりますし、震度6では、
立っていられ＿＿＿＿＿＿＿＿。
ドアが開か＿＿＿＿＿＿と、外に逃げられ＿＿＿＿＿＿からです。

外にいるときに大きな地震が来＿＿＿＿、どうすればいいですか？
大きな地震が来＿＿＿＿、あわてて動かないでください。

変化について言うとき、どんな形を使っていましたか。 ➡ 文法ノート❸
What expression was used to describe the changes?

「たら」と「ても」は、どう違うと思いますか。 ➡ 文法ノート❹
What is the difference between たら and ても?

（2）形に注目して、全体をもういちど聞きましょう。 16-14
Focus on the expressions used and listen to everything again.

©The Japan Foundation

4. 避難所はどこですか？

Can-do 71
災害にあったとき、周りの人に質問して、必要な情報を得ることができる。
Can ask people around you for the necessary information in case of a disaster.

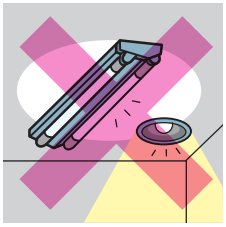
1 ことばの準備
Preparation for the words

【災害の影響】

a. 断水する／水が止まる



b. 停電する／電気が止まる



c. ガスが止まる



d. 通行止めになる



e. 避難所に行く



f. 給水車が来る



g. 炊き出しがある



(1) 絵を見ながら聞きましょう。 16-16
Listen while looking at the illustrations.

(2) 聞いて言いましょう。 16-16
Listen and repeat the words.

(3) 聞いて、a-g から選びましょう。 16-17
Listen and choose from a-g.

【災害のときに必要なもの】

a. 水



b. 非常食



c. 懐中電灯



d. ろうそく



e. ラジオ



f. 毛布



g. 寝袋



h. ポリタンク



©The Japan Foundation

（1）絵を見ながら聞きましょう。 16-18
Listen while looking at the illustrations.

（2）聞いて言いましょう。 16-18
Listen and repeat the words.

（3）聞いて、a-h から選びましょう。 16-19
Listen and choose from a-h.

2 会話を聞きましょう。
Listen to the dialogs.

► 台風の前後に、困っていることや心配していることについて話しています。
The four people are each talking about things they have trouble with or are worried about before and after a typhoon.

（1）心配していることは何ですか。a-d から選びましょう。また、どこに行けばいいですか。ア - オから選びましょう。
What are they worried about? Choose from a-d. Where should they go? Choose from ア-オ.

a. スマホの充電　b. 水　c. 避難　d. 食べるもの

ア. 公民館　イ. 小学校　ウ. 総合福祉センター　エ. スーパー　オ. 携帯電話のショップ

	① 16-20	② 16-21	③ 16-22	④ 16-23
				
心配していること				
どこに行く？				,

（2）もういちど聞きましょう。その場所に行くときに気をつけることは、何ですか。（　　）に書きましょう。
Listen to the dialogs again. What should each person be careful of in these places? Fill in the blanks.

	① 16-20	② 16-21	③ 16-22	④ 16-23
気をつけること	店が（　　）わからない。	（　　）とか（　　）とか（　　）とかを持って行ったほうがいい。	まだ（　　）は少ない。	（　　）を持って行く。（　　）かもしれない。

©The Japan Foundation

（3）ことばを確認して、もういちど聞きましょう。 16-20 ～ 16-23

Check the words and listen to the dialogs again.

今回 this time | レベル level | 一人暮らし living alone | 早め ahead of time | 続く continue
容器 container | 仮設 temporary

形に注目

（1）音声を聞いて、＿＿＿＿にことばを書きましょう。 16-24

Listen to the recording and fill in the blank.

店が開いている＿＿＿＿＿＿＿＿、わからないけど……。

「かどうか」を別のことばで言い換えると、どうなりますか。 ➡ 文法ノート ❺

How do you say かどうか in other words?

（2）形に注目して、①の会話をもういちど聞きましょう。 16-20

Focus on the expression used and listen to the dialog ① again.

©The Japan Foundation

3 災害のときに必要になる情報について、質問しましょう。

Ask questions about the information you need in a disaster.

① 避難所の場所を聞く

避難所はどこですか？

酒井小学校ですよ。

何か持って行ったほうがいいですか？

食べ物とか飲み物とか、持って行ったほうがいいと思いますよ。

② 困っていることを相談する

水があと少ししかないです。どうしたらいいですか？

スマホの充電ができなくて、困ってます。充電できるところ、知りませんか？

明日の8時に、公民館の前に給水車が来るって聞きました。

携帯電話のショップで充電できると思います。

(1) 会話を聞きましょう。 16-25 ／ 16-26 16-27

Listen to the dialogs.

(2) シャドーイングしましょう。 16-25 ／ 16-26 16-27

Shadow the dialogs.

(3) 2 の会話の内容で、練習しましょう。

Have a practice conversation using the contents of 2.

(4) ① 避難所の場所を聞く練習をしましょう。

Practice asking where the shelter is.

② 災害が起こったとき、どんなことに困ったり、心配になったりすると思いますか。
質問を考えて、練習しましょう。

What will you have trouble with or be worried about during and after a disaster? Think about questions and practice.

©The Japan Foundation

5. 防災パンフレット

Can-do 72 外国人向けのやさしい日本語で書かれた防災パンフレットを読んで、内容を理解することができる。
Can read and understand brochures for disaster prevention written in simple Japanese for non-Japanese residents.

1 防災パンフレットを読みましょう。

Read a pamphlet for disaster preparedness.

► やさしい日本語で書かれた防災パンフレットを読んでいます。
You are reading a disaster preparedness pamphlet written in simple Japanese.

(1) 何について書いてあると思いますか。

What do you think the pamphlet is about?

非常持ち出し品を今から準備しておきましょう



大きな地震があると、電気、ガス、水が使えなくなることがあります。また、お店も閉まります。自分の力で３日間ぐらい生活できるように、食べ物や生活に必要なものを準備しておきましょう。

★
- 非常持ち出し品は、すぐに持ち出せるところに置きましょう。
- 賞味期限や使用期限が切れていないか、電池が切れていないか、半年に１回ぐらいチェックしましょう。

準備するもの

貴重品 ①

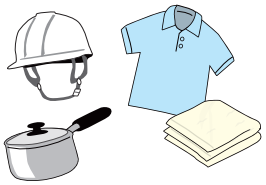
薬 ②

非常食 ③

電灯・携帯ラジオ ④

その他

服、下着、タオル、毛布、生理用品、ウェットティッシュ、ライター、使い捨てカイロ、軍手、ヘルメット、粉ミルク、おむつ、卓上コンロ、ガスボンベ、なべ、アウトドア用品…など



©The Japan Foundation

(2) ★の部分を読んで、次の質問に答えましょう。

Read the part marked with the ★ and answer the following questions.

1. 非常持ち出し品は、どこに置きますか。
Where do you put a survival kit?

2. 非常持ち出し品について、どんなことをチェックしますか。
What do you check for a survival kit?

3. 食べ物は、どのぐらいの量を準備しますか。
How much food do you prepare?

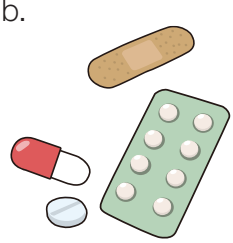
(3) 「準備するもの」のところを見ましょう。①-④には、何が入りますか。イラストを a-d から選びましょう。また、準備するもののリストをア-エから選びましょう。

Look at ①-④ under 準備するもの. Choose appropriate illustrations from a-d and appropriate items to prepare from ア-エ.

a.



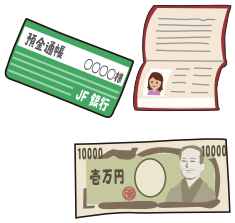
b.



c.



d.



ア. いつも飲んでいる薬、かぜ薬、ばんそうこう、消毒液…… など
イ. 懐中電灯、新しい電池、モバイルバッテリー…… など
ウ. 現金、預金通帳、パスポート、健康保険証、在留カード、外国人登録証…… など
エ. 水、缶づめ、インスタント食品、お菓子…… など

	①	②	③	④
イラスト (a-d)				
リスト (ア-エ)				

(4) 「その他」の部分を読みましょう。ここに書いてあるもののほかに、準備しておいたらいいと思うものがありますか。

Read the part under その他. Besides the items here, are there any other items you should prepare?

大切なことば

持ち出す take out | 力 force | (賞味期限が)切れる (expiration date) expire

©The Japan Foundation

聴解スクリプト

1. 緊急地震速報です

① 16-02

台風15号は、明日9日土曜日、夕方から夜にかけて関東地方に上陸する見込みです。関東や伊豆諸島、東海では、風が強くなり、局地的に非常に激しい雨が降るでしょう。川の水が増えて、非常に危険です。川の近くには近づかないでください。様子を見るために外に出るのは、絶対にやめましょう。安全な建物の中で、最新の情報を確認するようにしてください。

---

② 16-03

お客様にお知らせいたします。ただいま、2階で火災が発生しました。係員の指示に従い、西側の出口から駐車場に避難してください。小さなお子さまやお年寄りを優先に避難してください。あわてないで、落ち着いて行動してください。

くり返します。ただいま、……

---

③ 16-04

緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください。緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください。

緊急地震速報が出ました。京都、大阪、滋賀、兵庫、福井、三重、奈良、和歌山、香川に緊急地震速報が出ました。けがをしないように、身を守ってください。倒れやすい家具などからは離れてください。テーブルや机の下に隠れてください。

……えー、先ほど7時41分ごろ、近畿地方で強い揺れを感じました。震源が海底ですと、津波のおそれがあります。海岸から離れてください。

©The Japan Foundation

2. 避難訓練を始めます

防災訓練 1

16-07

(避難訓練を開始する)

放送：訓練、訓練。震度５の地震が発生しました。

A：はい、そこのドアを開けて！　全員、ヘルメットをかぶって！
姿勢を低くして！

数人：はい。

(避難を開始する)

放送：揺れがおさまりました。避難を開始してください。

A：中庭に避難します！　走らないで！

全員：はい。

A：エレベーターは使わないで。階段で下りて。

B：みんな！　走るな！

(外に集合する)

C：急げ！　こっちに集まれ！

A：走って走って！

(人数を確認する)

C：チームごとに並んで点呼！　全員いるか、報告してください！

A：はい、みんな並んで！

©The Japan Foundation

防災訓練 2

16-08

上司：これから、火事の避難訓練を始めます。
まず、やり方を説明します。火災報知器が鳴ったら、青木さん、橋本さん、エルデネさんは、3人で火の場所を確認してください。

青木・橋本・エルデネ：はい。

上司：火が確認できたら、青木さんは、119番に連絡してください。
橋本さんは、みんなに知らせてください。

青木・橋本：はい。

上司：エルデネさんは、初期消火をお願いします。消火器で火を消してください。

エルデネ：はい、わかりました。

上司：ソーさんは、避難するとき、逃げ遅れた人がいないか、部屋を一つ一つ見て回ってください。

ソー：はい、わかりました。

防災訓練 3

16-09

では、煙体験を行います。えー、このテントの中は、煙が充満しています。この中に入って、火事のとき、煙の中をどうやって逃げるか、体験していただきます。こちらの入口から入って、中を進んで、向こうの出口まで歩きますが、そのときに注意点があります。まず、煙は上に行くので、しゃがんで、できるだけ姿勢を低くして進んでください。あと、タオルやハンカチを口に当てて、できるだけ煙を吸わないようにしてください。それから、中は煙で前が見えません。ほかの人と声をかけ合って、壁や床に手を当てながら進んでください。

©The Japan Foundation

防災訓練 4

16-10

えっと、消火器ですが、この黄色いのが安全ピンといいます。それで、これがレバー、これがホースですね。使い方ですが、まず安全ピンを抜きます。それから、ホースをはずして、ホースの先を持って火に向けます。ホースは途中ではなくて、必ず先を持ってください。それからレバーを強く握って、噴射します。こうやって、左右に動かしてください。このとき大切なのは、火の下のほうを狙うことです。上のほうに向けても、火は消えません。火から 4 m から 6 m ぐらい離れたところから噴射してください。噴射は 20 秒ぐらいで終わります。遠すぎると、火を消せないので注意してください。

3. 地震が起こったときは…

16-12

消防署の人：地震が起こったときは、落ち着いて行動することがとても大切です。震度 5 の地震では、歩くのが難しくなりますし、震度 6 では、立っていられなくなります。大きな地震が来ても、あわてて動かないでください。揺れを感じたら、机などの下に隠れて、上から落ちてくるものや倒れてくるものから身を守りましょう。

また、できれば、部屋のドアを開けるようにしてください。地震で建物がゆがんで、ドアが開かなくなると、外に逃げられなくなるからです。でも、揺れが強いときは、無理をしないでください。身を守ることがいちばん大切です。

あと、例えば、ガスコンロやストーブなど、火を使っているときに地震が起こることもあります。火から離れたところにいるときは、あわてて火を消しに行く必要はありません。火を消すのは、揺れがおさまってからにしてください。

16-13

消防署の人：何か質問はありますか？

参加者 1：はい。あの、火が出たら、どうすればいいですか？

消防署の人：はい、えーと、火が小さかったら、消火器で消してください。

でも、火が天井に届くぐらい大きかったら、もう危ないです。

消すのはあきらめて、逃げてください。

©The Japan Foundation

参加者1：わかりました。ありがとうございます。

消防署の人：ほかにありますか？

参加者2：はい。えーと、外にいるときに大きな地震が来たら、どうすればいいですか？

消防署の人：はい、町中など、屋外にいる場合は、姿勢を低くして、かばんなどで頭を守ってください。ガラスや看板が落ちてきたり、壁が倒れてきたりすることがありますから、できるだけ、建物から離れてください。

参加者2：わかりました。ありがとうございます。

16-14　16-12 ＋ 16-13

4. 避難所はどこですか？

① 16-20

A：はい。

B：あ、もしもし、ディパクさん？　台風すごかったね。だいじょうぶ？

A：はい、なんとか……。でも、停電してます。

B：え、大変だね。懐中電灯とか、ある？

A：あります。でも、スマホの充電ができなくて、心配です。

B：あー、そうだよねえ……。

A：原田さん、充電できるところ、知りませんか？

B：そうだなあ、携帯電話のショップで充電できると思うよ。

A：携帯のお店？

B：うん。でも、店が開いているかどうか、わからないけど……。

A：じゃあ、明日の朝、行ってみます。ありがとうございます。

---

② 16-21

A：あ、こんにちは。

B：ああ、こんにちは。

A：出かけるんですか？　台風ですけど……。

B：ええ、避難するんです。今回の台風、すごく大きくて、心配だから……。

©The Japan Foundation

A：そうですか。私も避難したほうがいいですか？

B：まだ避難しなくちゃいけないレベルじゃないけど、私は年寄りの一人暮らしだから……。

A：そうですか……。あの、避難所はどこですか？

B：酒井小学校ですよ。

A：小学校？　あの、バラ公園の隣の小学校ですか？

B：そうそう。

A：あの、避難するときは、何か持って行ったほうがいいですか？

B：食べ物とか飲み物とか、持って行ったほうがいいと思いますよ。あと、できれば毛布とか。

A：そうですか。ありがとうございます。

---

③ 16-22

A：はい。

B：こんにちは。

A：あ、社長。

B：台風、だいじょうぶだった？　大変だったよね。

A：はい、ちょっとびっくりしました。でも、電気も水道も戻ったので、今はだいじょうぶです。ただ……。

B：どうしたの？

A：お店が開いていないので、食べるものがなくて、困ってます。

B：そんなことだろうと思った。これ、会社にあった非常食。はい。

A：ありがとうございます！

B：あ、そうそう、泉町のスーパー、今日からやってるそうだよ。

A：え、そうなんですか？

B：まだ売ってるものは少ないと思うから、早めに行ったほうがいいよ。

A：わかりました。ありがとうございます。

©The Japan Foundation

④ 16-23

A：あ、キンさん、こんばんは。

B：あ、こんばんは。まだ、水、出ませんか？

A：断水、まだ続きそうだよ。だいじょうぶ？　水、まだある？

B：あと少ししかないです。どうしたらいいですか？

A：明日の８時に、公民館の前に給水車が来るって。行ってみて。

B：え、何が来るんですか？

A：給水車。水がもらえるんだよ。

B：そうなんですか。助かります。

A：水を入れる容器、忘れないでね。ポリタンクとか、なければペットボトルとか。

B：はい。

A：あとね、お風呂も入りたいよね。

B：入れるんですか？

A：うん。市役所の近くに総合福祉センターっていうところがあるんだけど、
そこに仮設のお風呂ができたんだって。

B：え、そうですか！

A：だれでも、ただで入れるよ。でも、きっとみんな行くから、並ぶかも
しれないね。

B：そうですねえ……。

©The Japan Foundation

漢字のことば

1 読んで、意味を確認しましょう。

Read and check the meaning of the following kanji.

地震（じしん）	地震	地震
台風（たいふう）	台風	台風
外（そと）	外	外
声（こえ）	声	声
危ない（あぶ）	危ない	危ない
大切（な）（たいせつ）	大切	大切
心配（な）（しんぱい）	心配	心配
集まる（あつ）	集まる	集まる
進む（すす）	進む	進む

2 ＿＿＿の漢字に注意して読みましょう。

Read the following and pay careful attention to the kanji with ＿＿＿.

① 明日は大雪だそうです。心配です。

② 地震が起こったときは、あわてないことが大切です。

③ 台風のときは、危ないので外に出ないでください。

④ 避難訓練では、全員、中庭に集まります。

⑤ 煙体験では、ほかの人と声をかけ合って、姿勢を低くして進んでください。

3 上の＿＿＿のことばを、キーボードやスマートフォンで入力しましょう。

Enter the words with ＿＿＿ above using a keyboard or smartphone.

©The Japan Foundation

文法ノート

❶ V (imperative-form 命令形)
V- るな (imperative-form of prohibition 禁止の命令形)

急げ。こっちに集まれ。
Hurry up. Gather over here.

走るな。
Do not run.

- These expressions are used to instruct the other person firmly or to give orders.
- To give instructions or orders to do something, use imperative-forms of verbs, such as 急げ (Hurry up).
- To give instructions or orders not to do something, create imperative-forms of prohibition by adding な to a dictionary-form verb, as with 走るな (Don't run).
- Although the verb's テ-form and V-ないで can be also used to give instructions, such as 走って (Run) and 来ないで (Do not come), imperative-forms can be used to instruct the other person more firmly.
- Also, to cheer someone in sports, imperative-forms can be used to say things such as 行け! (Go for it!), がんばれ! (Keep it up!), and 負けるな! (Stick to it!)

- 相手に強く指示をしたり、命令をするときの言い方です。
- そうするように指示・命令するときは、「急げ。」のように動詞の命令形を使います。
- そうしないように指示・命令するときは、「走るな。」のように、動詞の辞書形に「な」をつけて禁止の命令形にします。
- 「走って。」「来ないで。」のように、動詞のテ形や「V- ないで」も指示を表すことができますが、命令形を使うと、より強い言い方になります。
- スポーツで応援するときも、「行け!」「がんばれ!」「負けるな!」のように、命令形を使って言います。

[例] ► 早く来い!
Come quickly!

► 危ないから、そっちに行くな!
Do not go there because it is dangerous!

©The Japan Foundation

◆ How to make the imperative-form 命令形の作り方

	conjugation rules 活用規則		example [例]
	dictionary-form 辞書形	imperative-form 命令形	
1グループ	-u	-e	行く (ik + u) → 行け (ik + e) 待つ (mats + u) → 待て (mat + e)
2グループ	- る	- ろ	逃げる → 逃げろ
3グループ	irregular conjugation 不規則活用		する → しろ 来る → 来い

◆ How to make the imperative-form of prohibition 禁止の命令形の作り方

	Imperative-forms of prohibition 禁止の命令形	example [例]
1グループ	dictionary-form 辞書形 ＋な	行く (ik + u) → 行くな (ik + u + な)
2グループ		見る → 見るな
3グループ		する → するな 来る → 来るな

❷ V- ないようにしてください

できるだけ煙を吸わないようにしてください。
Please try not to inhale smoke as much as possible.

- In『初級1』Lesson 16, we learned how to say that the person is paying attention not to do certain things by making their best effort with a form of V-ないようにしています, such as 食べすぎないようにしています (I try not to eat too much).
- The expression of V-ないようにしてください is used to ask the other person not to do certain things by making their best effort. In this example, it is used to give precautions during evacuation drills.

- 『初級 1』第 16 課では、「食べすぎないようにしています。」のように、「V- ないようにしています」の形で、努力して、なるべくそうしないようにしていることを述べる表現を勉強しました。
- 「V- ないようにしてください」は、なるべくそうしないように依頼するときの言い方です。ここでは、防災訓練のときに注意事項を伝えるときに、使っています。

[例] ► 逃げるときに、あわてて転ばないようにしてください。
Please pay attention not to fall when you evacuate in a hurry.

► 夜は、1人で外に出ないようにしてください。
Please do not go outside alone at night.

©The Japan Foundation

❸ V-（られ）なくなります

ドアが開かなくなると、外に逃げられなくなります。
Once the doors become unable to open, people cannot escape to the outside.

- In『初級1』Lesson 3, we learned how to describe changes by adding なります to nouns and adjectives, such as 休みになります (The school will be closed) and 暖かくなります (It will be warm). This lesson covers examples that connect to the negative form of verbs to express changes.
- When it is used with the negative-form of intransitive verbs, such as かぎが閉まらない (閉まる) (The door cannot be locked with key), 機械が動かない (動く) (The machine does not operate), and 荷物が入らない (入る) (The baggage does not fit), it describes the state changing to a different state.
- When it is used with a negative sentence of the potential-form of verbs, it describes becoming unable to do something, such as 逃げられなくなります (People cannot escape to outside).
- Add なります after changing ない to なく to express denial.

- 『初級 1』第 3 課では、「休みになります」「暖かくなります」のように、名詞や形容詞に「なります」がついて、変化を表すことを勉強しました。ここでは、動詞の否定形について、変化を表す例を取り上げます。
- 「かぎが閉まらない（閉まる）」「機械が動かない（動く）」「荷物が入らない（入る）」など、自動詞の否定形につくと、そうではない状態に変化することを表します。
- 動詞の可能形の否定につくと、「逃げられなくなります」のように、あることができない状態になることを表します。
- 否定を表す「ない」を「なく」の形にしてから、「なります」をつけます。

[例] ► 地震の影響で、スーパーに水や食べ物が届かなくなりました。
Because of earthquakes, water and food are not delivered to grocery stores.

► 台風が近づいて、雨風が強くなると、電車が利用できなくなります。
When the typhoon is approaching and the rain and wind intensify, it becomes impossible for people to use trains.

❹ S ても、～

大きな地震が来ても、あわてて動かないでください。
Do not move around in a hurry even when a large earthquake hits.

- ～ても is used to mean "even if a certain event occurs or even if it becomes a certain state".
- も is added to the verb's テ-form. The イ-adjectives become ～くても, such as 寒くても (even if it is cold). The nouns and ナ-adjectives become ～でも, such as 台風でも (even in a typhoon) and 大変でも (even if it is difficult).
- It is sometimes used with such expressions as もし (if) and 万が一 (if by any chance).

- 「S ても」は、もし、あるできごとが起きたとしても／ある状態になっても、という意味で使います（逆接の仮定条件）。
- 動詞の場合は、テ形に「も」をつけます。イ形容詞は、「寒くても」のように「～くても」となります。名詞、ナ形容詞は「台風でも」「大変でも」のように「～でも」となります。
- 「もし」「万が一」などの表現といっしょに使うことがあります。

[例] ► 1 週間分の水と食料がありますから、断水しても、しばらくはだいじょうぶです。
Even when the water stops, we will be fine for a while because we have a week's worth of water and food.

©The Japan Foundation

◆ A summary of expressions used to describe conditions: ～たら and ～ても

条件を表す表現のまとめ：～たら、～ても

～たら is the expression used when the conversation is based on the premise that a certain event occurred. There are two ways: ① it is based on an assumption (hypothetical condition), and ② it is previously determined that the event will occur (fixed condition).
～ても is used to describe that even when a certain event occurs, the event of the next sentence happens or will be available.

「～たら」は、あることが起こったことを前提とした言い方です。①仮定して言う場合（仮定条件）と、②そのことがらが起こることがあらかじめ決まっている場合（確定条件）と、2つの使い方があります。
「～ても」は、あることが起こっても、後ろの文のことがらが成立することを述べる言い方です。

～たら

①雨が降ったら、イベントは中止になります。(仮定条件)
If it rains, the event will be canceled (hypothetical condition).

②イベントが終わったら、パーティーがあります。(確定条件)
After the event ends, there is a party (fixed condition).

～ても

雨が降っても、イベントは開催されます。(逆接の仮定条件)
The event will be held even if it rains (adversative condition).

❺ V (plain-form 普通形) かどうか、～

店が開いているかどうか、わからないけど…。
I am not sure if the store is open.

- ～かどうか is used to express if the subject is in a certain state or not. 店が開いているかどうか in the example means "the store is open or closed."
- In Lesson 8, we learned the form "interrogative+ ～か", such as フリーマーケットは、何時からか、わかりますか？(Do you know what time the flea market starts?) This lesson covers the form that does not use interrogative words.
- As shown below, besides describing something you do not know by saying わかりません, it can be used to ask the other person by saying 知っていますか? (Do you know?) It can be also used to request something by saying 教えてください (Will you teach me?)

- 「～かどうか」は、そうなのかそうでないのか、を表します。例文の「店が開いているかどうか」は「お店が開いているか、開いていないか」という意味になります。
- 第8課では、「フリーマーケットは、何時からか、わかりますか?」のように、「疑問詞＋～か」を使う形を勉強しました。この課では、疑問詞を使わない形を勉強します。
- 例文のように、「わかりません。」と自分が知らないことを述べる以外に、「知っていますか?」と相手にたずねたり、「教えてください。」のように依頼する場合にも使うことができます。

[例] ► 今、スーパーに行っても、水が売ってるかどうか、わかりません。
I am not sure if we can buy water by going to a grocery store now.

► 明日、給水車が来るかどうか、知っていますか?
Do you know if a water supply truck will come tomorrow?

©The Japan Foundation

日本の生活 TIPS

自然災害（しぜんさいがい）とハザードマップ　Natural disasters and hazard maps

In Japan there are sometimes natural disasters. These natural disasters include typhoons, earthquakes, tsunamis, and heavy snows. Difference areas suffer from different disasters. You can check the hazard maps made by local governments to find out which natural disasters are likely to happen in the area. Hazard maps predict where natural disasters might happen and how severe they might be. They also show the evacuation areas and evacuation routes. You can pick up a hazard map at your local government office. You can also download them from local government websites or check the Hazard Map Web Portal of the Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism. Please check which natural disasters might happen in the area where you live. You should know how to prepare for them and where to evacuate when they happen.

日本では、地域によっても異なりますが、台風、地震・津波、大雪などの自然災害が発生することがあります。それぞれの地域でどのような自然災害が起きやすいかは、地方自治体が作成している「ハザードマップ」で調べることができます。ハザードマップには、その地域で自然災害が起きた場合、どのエリアでどの程度の被害が生じるかを予想した地図と、避難場所や避難経路などが記されています。ハザードマップは役所などで配布されているほか、各自治体のサイトからもダウンロードできますし、国土交通省の「ハザードマップポータルサイト」でも調べることができます。日本に住む場合は、自分の住む地域でどんな災害が起こる可能性があるか、そのために、どんな準備をしておいたらいいか、災害が起きたときはどこへ避難したらいいかなど、確認しておきましょう。

非常持（ひじょうも）ち出（だ）し袋（ぶくろ）と防災（ぼうさい）グッズ　Emergency bag and items to use in a disaster

You should gather the items you would need in a disaster and store them in an emergency bag. You can then easily take them with you when evacuating from natural disasters. Keep the bag in a convenient location so it is easy to grab when evacuating, such as the entrance to your house. As mentioned in the main text, an emergency bag should contain enough water and food for several days, medicine you take regularly, a flashlight, a portable battery charger, a portable radio, gloves, a first aid kit, rain gear, cash and valuables, as well as your passport and a copy of your health insurance card.



非常時に必要になる防災グッズは、災害が起きて避難するときにすぐに持ち出すことができるように「非常持ち出し袋」に入れて、玄関などの持ち出しやすいところに常に置いておくことが推奨されています。本文にあったように、非常持ち出し袋には、数日間はしのげる水と食べ物と、いつも飲んでいる薬、懐中電灯、モバイルバッテリー、携帯ラジオ、軍手、ファーストエイドキット、雨具、現金や貴重品、パスポートや保険証のコピーなどを入れておくといいでしょう。

©The Japan Foundation

● マグニチュードと震度 Magnitude and intensity

In Japan, the strength of an earthquake is described in news reports using magnitude and intensity. Magnitude indicates the size of an earthquake and is used universally. Intensity indicates the strength of shaking produced by an earthquake in each location. An earthquake will have only one magnitude. However, there will be a range of intensities for an earthquake depending on the location. Intensity scales are different in different countries. In Japan, intensities are measured with a seismic intensity meter and the intensity scale has 10 levels. These levels are from 0 to 7. Levels 5 and 6 are divided into lower and upper levels. The intensity scale overview is shown below.

日本の報道では、地震の大きさは「マグニチュード」と「震度」で表されます。「マグニチュード」は、地震そのものの規模を表す値で、世界共通に用いられています。一方、「震度」は、それぞれの地点で、地震による揺れがどのぐらいの大きさだったかを表します。1回の地震につき、「マグニチュード」は1つですが、「震度」は場所によってさまざまな値になります。震度の表し方は国によって違いますが、日本では震度計で観測した結果を10段階（震度0～震度7で、震度5と6はそれぞれ弱と強に分かれる）で表します。震度の目安は以下の通りです。

＜Intensity 震度＞

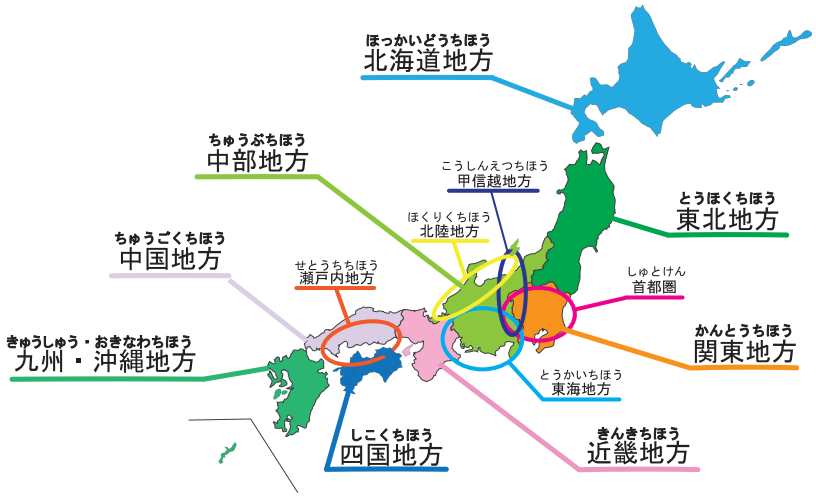
Level 0 震度0	Most people don't feel it, but seismometers record it. 地震計には記録されますが、人は揺れを感じません。
Level 1 震度1	Some people who are still and quiet indoors feel it. 屋内で静かにしている人の中には、地震に気づく人がいます。
Level 2 震度2	Many people who are still and quiet indoors feel it. 屋内で静かにしている人の多くが、揺れを感じます。
Level 3 震度3	Most people feel it. It wakes people up if they are asleep. ほとんどの人が、揺れを感じます。寝ている人の多くが目を覚まします。
Level 4 震度4	Most people are surprised. Hanging objects such as lamps may move violently and objects with a high center of gravity may fall over. ほとんどの人が驚く揺れです。吊り下げられた電灯などは大きく揺れ、重心が高い置物が倒れることがあります。
Level lower 5 震度5弱	Most people are frightened. People find it difficult to walk. Books may fall from bookshelves. 大半の人が恐怖を感じます。歩くのが難しくなります。本棚の本が落ちることがあります。
Level upper 5 震度5強	TVs fall over, dishes fall from shelves, windows break, and block walls fall down. The electricity goes out and gas and water are unavailable. テレビや食器が落ちたり、窓ガラスが割れたり、ブロック塀が倒れたりします。停電したり、ガスや水道が使えなくなったりします。
Level lower 6 震度6弱	It is difficult for people to remain standing. Furniture moves significantly and walls and windows are damaged and fall. Buildings may lean over. 立っていることが難しくなる揺れです。家具が大きく動いたり、壁のタイルや窓ガラスが破損して落ちてきたりします。建物が傾くこともあります。
Level upper 6 震度6強	People cannot move without crawling and may be thrown into the air. Walls crack and houses fall down. Ground cracks and landslides may occur. 人は這わないと動くことができず、飛ばされることもあります。壁や柱にひびが入ったり、家が倒れたりします。地割れや山崩れが発生することがあります。
Level 7 震度7	Furniture, such as TVs, bounces and is thrown into the air. Buildings fall down. Electricity, gas, and water supplies stop working. Railroads and roads are destroyed, and the city stops functioning. Large-scale ground cracks and landslides occur, and the landscape may change. テレビなどの家具がはねて飛ぶぐらいの揺れです。ビルが傾いたり倒れたりします。電気、ガス、水道は止まり、鉄道や道路は破壊され、都市機能が失われます。大きな地割れや山崩れが発生し、地形が変わることもあります。

©The Japan Foundation

日本の地方区分 Regional division of Japan

Earthquake and typhoon information is divided by regions. You should check what the area you live in is called.

地震が起きたときの情報や、台風の進路などの情報には、日本の大まかな地方区分を表す「～地方」などの言い方が使われます。日本に住む場合には、自分の住む地域が何と呼ばれるか、調べておくといいでしょう。



防災訓練 Disaster drill

Japanese companies and schools do disaster drills on a regular basis. Sometimes neighborhood associations, department stores, shopping centers, hotels, and hospitals also do drills. If you are there when a drill happens, you may have to participate. Many places do drills on Disaster Prevention Day on September 1. You will experience disaster drills several times while you are in Japan.

Disaster drills simulate what to do if an earthquake or fire happens. They show you where to evacuate, which evacuation route to use, and how to count people. Sometimes you might practice how to use fire extinguishers and fire hydrants, experience a smoke simulation room, or experience massive earthquake shaking in an earthquake simulation car. You may learn first aid and how to use an AED. If firefighters are attending the drill, they may give feedback on the drill and lectures on what to do in an earthquake or a fire.

It is important for you to participate in the drills so that you are prepared for disasters in daily life. Some local governments give out manuals on how to respond to a disaster. They may also post them on their websites. You should read these thoroughly.





日本の会社や学校では、定期的に防災訓練が行われます。また、防災訓練は、町内会で行われることもありますし、デパートやショッピングセンター、ホテルや病院などにいるときに防災訓練が行われ、いっしょに参加することになる場合もあります。特に９月１日の「防災の日」には、いろいろな施設で訓練が行われます。日本にいたら、何回か防災訓練を体験することになるでしょう。

防災訓練では、地震や火事のときに、どのように行動すればいいか、どのルートでどこに避難すればいいか、人数の確認はどのように行うかなどをシミュレーションします。また消火器や消火栓の使い方を練習したり、煙の部屋を体験したり、起震車で大きな地震の揺れを体験したりすることもあります。救護活動や AED の使い方の訓練をする場合もあります。消防署の人が立ち会う訓練の場合には、消防署の人から、訓練の講評のほか、地震や火事のときどうすればいいか、説明や講義があることもあります。

訓練以外にも、普段から災害に備えておくことが大切です。災害時の対応について、マニュアルを配布したりサイトで公開したりしている自治体もありますので、できるだけ見ておくと安心です。

©The Japan Foundation